

～ささえあい ともに生きる 地域づくり～

第3次津市地域福祉活動計画

【2019年度～2023年度】



マスコットキャラクター
「こころん」

2019年4月



社会福祉法人 津市社会福祉協議会

1 計画の概要

計画策定の背景と趣旨・位置づけ

急速な少子高齢化に伴う人口減少社会にあつて、社会構造は大きく変化し、人と人とのつながりの希薄化や家庭のあり方も大きく様変わりし、従来の地域福祉のしくみでは支援が必要な人に十分に対応しきれない状況となっています。

第3次津市地域福祉活動計画（以下「本計画」という。）は、津市総合計画基本構想・第2次基本計画と相互に連携し、住民及び福祉・保健等の関係団体や事業者が地域福祉推進のため、主体的に関わる具体的な活動の計画です。つまり、住民や地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）、民生委員・児童委員、自治会、ボランティアなどが主体的に参加し、地域福祉の課題解決を目指す民間の行動計画で、津市社会福祉協議会（以下「津市社協」という。）が住民とともに策定したものです。

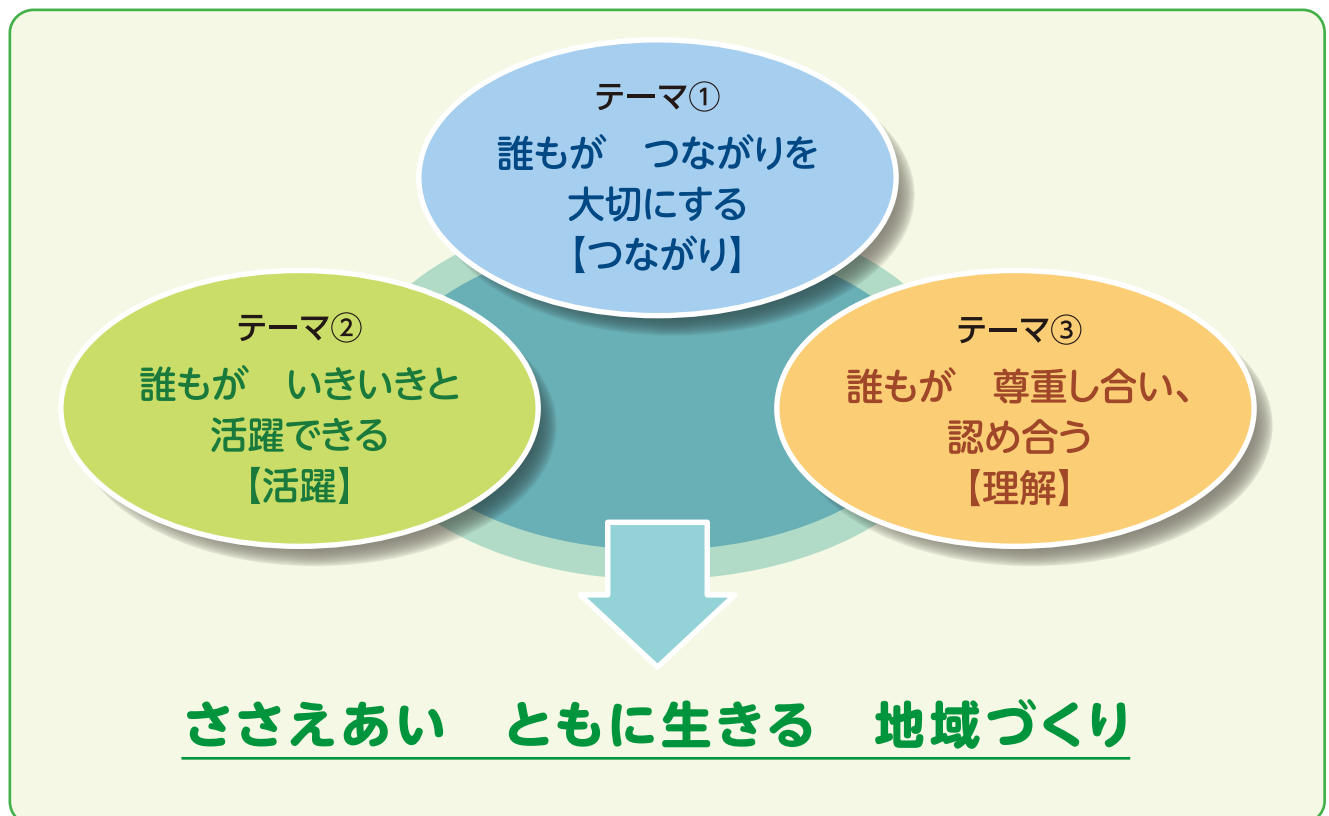
また、本計画では、地区社協を中心に課題を整理し、それぞれの地区が今後5年間で目指す方向性を13の地区別福祉プランとしてまとめました。

2 基本目標と基本方針

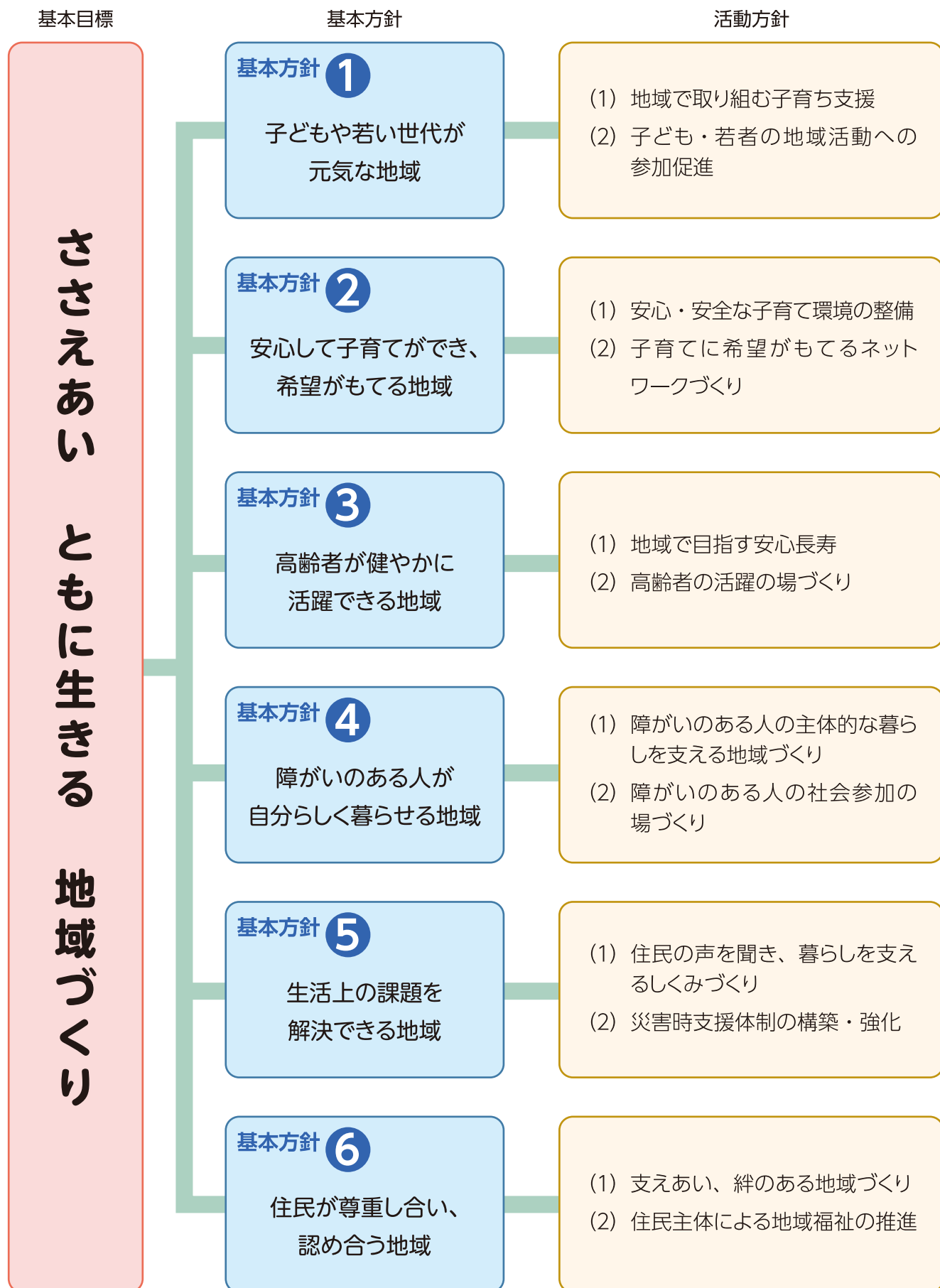
計画推進のテーマと基本目標

本計画は、津市の現状と課題から導き出された3つのキーワード「つながり」「活躍」「理解」を基に、以下の3つを計画全体のテーマとして展開します。

そのうえで前計画の基本目標である「ささえあい ともに生きる 地域づくり」を引き続き本計画の基本目標とします。



活動計画の体系



重点活動

地域福祉の推進にあたっては、住民一人ひとりの意識の向上や地区社協、民生委員・児童委員、自治会、ボランティアなどの地域活動をさらに活性化するとともに、個人や地域では解決できないことについては、公的機関が支え、地域とともに解決ができるよう連携、協働する必要があります。これらのことから、本計画では次の3つを重点活動に掲げ、特に力を入れて取り組みます。

(1) 地域における見守り体制を充実します【つながり】

津市や地区社協、民生委員児童委員協議会等の関係機関・団体と協働で研修会を開催し、日々の見守りなどを行う地域活動の担い手を育成するとともに、地域における見守り体制の充実を図ります。

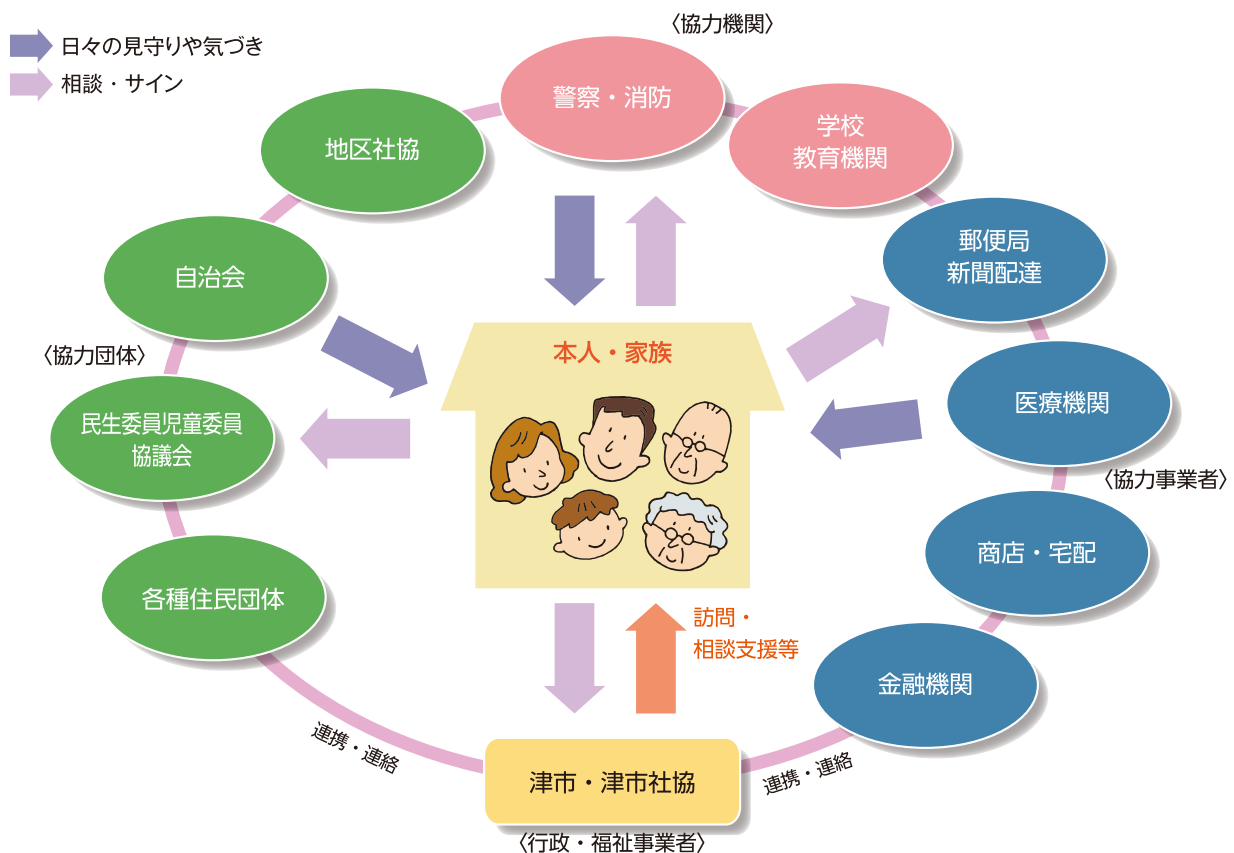
(2) 誰もが主体的に生きていけるよう支援します【活躍】

障がいや認知症等により判断能力が十分でない人の権利を擁護するため、日常生活自立支援事業や成年後見サポートセンター事業等の生活支援の充実を進めるとともに、障がいのある人や高齢者の外出支援を行います。

(3) 誰もが福祉について考える機会を設け、活動につなげます【理解】

子どもを対象とした学校における福祉教育を継続して進めるとともに、地域福祉の担い手となる理解者を増やすための研修会や講演会、地域福祉活動への参加促進のための交流会等を開催します。

《地域における見守り体制のイメージ》



3 施策の展開

基本方針① 子どもや若い世代が元気な地域

津市においても、地域によって急速な少子化や、地域と若い世代の関係の希薄化が課題となっています。しかし、子どもや若者がともに役割を担い地域で活躍することは、地域の未来に活力と希望を与えます。地域の支えあいのなかで子どもたちが健やかに育ち、若者が地域に誇りと愛着をもてるよう、取り組みを進めます。

活動方針（1）地域で取り組む子育て支援

地域の取り組み提案

あいさつ運動の推進／子どもの居場所づくりの推進／まちの見守り隊

津市社協の主な取り組み

地域福祉教育推進事業／子育てサロンの支援

活動方針（2）子ども・若者の地域活動への参加促進

地域の取り組み提案

若者のグループ立ち上げ支援／地域のつながりづくりなど

津市社協の主な取り組み

若者への地域福祉活動の啓発



基本方針② 安心して子育てができ、希望がもてる地域

家庭を取り巻く社会のさまざまな変化に伴い、子育て中の孤立や経済的困窮等、子育て世代の不安は大きく、また多様化しています。安心して子どもを産み、育てられる環境整備、相談支援の充実や世代間交流による孤立防止等、地域で親身に子育てに関わり、見守り合う機運を高め、希望をもって子育てができる地域づくりを進めます。

活動方針（1）安心・安全な子育て環境の整備

地域の取り組み提案

子どもの見守り活動の推進／子育て家庭が相談しやすい地域づくり

津市社協の主な取り組み

子育て支援情報等の発信・充実／子育て支援推進事業

活動方針（2）子育てに希望がもてるネットワークづくり

地域の取り組み提案

子育てネットワーク活動の促進／子育てサロンの推進

津市社協の主な取り組み

地域ぐるみで子育てできる体制づくり／子どもの発達に不安のある保護者等の交流会の開催



基本方針③ 高齢者が健やかに活躍できる地域

高齢者が自分らしく健康に、安心して過ごすことができる環境づくりを進めます。また、支える側・支えられる側という意識を固定せず、その知識や技術、経験を生かして、地域福祉推進における主体のひとつとして活動することが求められています。

高齢期の不安や悩みを地域が十分に理解し、高齢者がいきいきと活躍できる地域づくりに向けて、取り組みを進めていきます。

活動方針（1）地域で目指す安心長寿

地域の取り組み提案

健康づくりウォーキングの普及／「いきいき百歳体操」の普及等

津市社協の主な取り組み

生活支援コーディネーターによる支援体制の強化／外出支援サービス事業／介護予防事業等

活動方針（2）高齢者の活躍の場づくり

地域の取り組み提案

生きがいづくりのためのサークル活動／高齢者と子育て世代の交流等

津市社協の主な取り組み

ふれあい・いきいきサロン事業／社協ほっとサービス事業等



基本方針④ 障がいのある人が自分らしく暮らせる地域

障がいの有無に関わらず、自分らしく暮らせる地域づくりを進めるという考え方が浸透してきています。誰もが互いに認め合い、障がいへの理解を深め、ともにいきいきと暮らせる地域づくりに向けて、取り組みを進めていきます。

活動方針（1）障がいのある人の主体的な暮らしを支える地域づくり

地域の取り組み提案

障がいのある人と地域をつなげる取り組み／障がいへの理解の促進

津市社協の主な取り組み

障がいについての理解と啓発／外出支援サービス事業等

活動方針（2）障がいのある人の社会参加の場づくり

地域の取り組み提案

障がいがあっても参加しやすい行事の開催

津市社協の主な取り組み

障がい者団体と地域をつなぐコーディネート機能の強化／障がいのある人がつくる製品の普及促進等



基本方針 5 生活上の課題を解決できる地域

社会構造が変化するなかで、引きこもりや生活困窮者、認知症の人、一人暮らし高齢者の増加、また、頻発する自然災害への対応等、さまざまな課題があります。すべての住民が地域で安心して暮らしていくための取り組みを進めていきます。

活動方針（1）住民の声を聞き、暮らしを支えるしくみづくり

地域の取り組み提案

お互いさまの関係づくり／地域見守り隊活動

津市社協の主な取り組み

生活困窮者自立相談支援事業／日常生活自立支援事業／成年後見サポートセンター事業等

活動方針（2）災害時支援体制の構築・強化

地域の取り組み提案

災害ボランティア受け入れ体制の充実／災害時助けあいマップの作成等

津市社協の主な取り組み

災害ボランティアセンター及び災害ボランティア活動の周知・啓発／災害時における地域の助けあいの強化等



基本方針 6 住民が尊重し合い、認め合う地域

子ども、若者、子育て世代、高齢者、障がいのある人等、住民の誰もが主体性を尊重し合い、認め合う地域づくりを目指します。誰もがいきいきと輝き、充実した人生を実感できる、支えあいと絆のある地域づくりに取り組みます。

活動方針（1）支えあい、絆のある地域づくり

地域の取り組み提案

住民が互いに知り合い、認め合える地域づくり／世代間交流事業／福祉委員の活動

津市社協の主な取り組み

福祉啓発事業／社会福祉大会／サロン活動への支援等

活動方針（2）住民主体による地域福祉の推進

地域の取り組み提案

地域福祉活動の活性化／地区福祉懇談会の開催

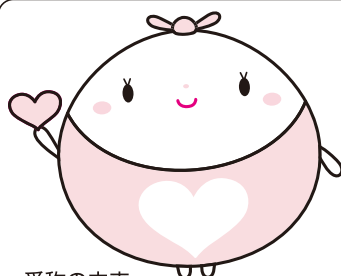
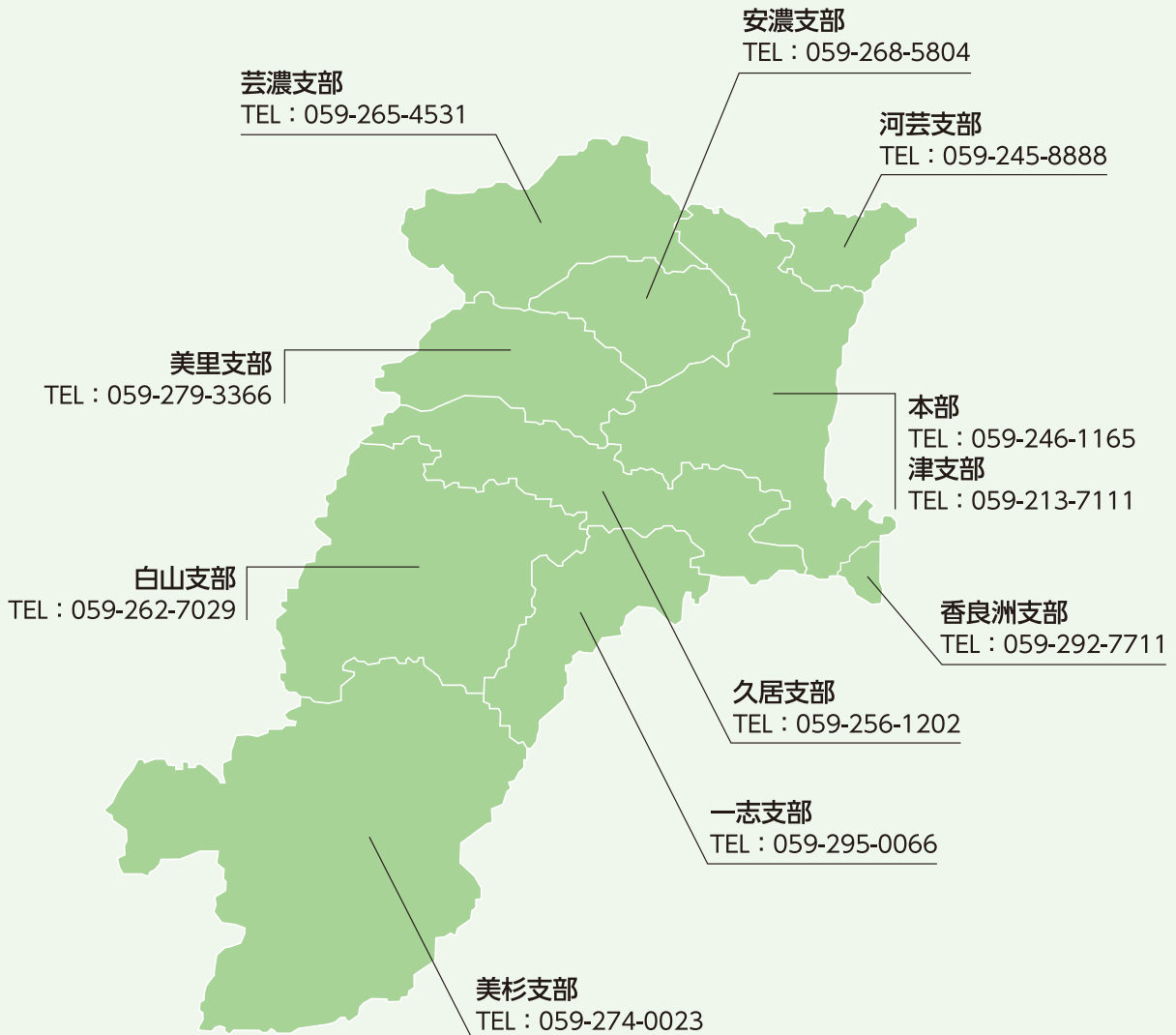
津市社協の主な取り組み

ボランティアセンター運営事業／地区社会福祉協議会支援／赤い羽根共同募金運動への協力等



計画推進のために、地域の皆さんからの幅広いご意見をお待ちしています。

お問い合わせ



「こころん」プロフィール

- ・性別：女
- ・性格：おっとりタイプ
- ・趣味：お昼寝
- ・好きな食べ物：スイーツ・うなぎ・津ぎょうざ

愛称の由来

「助けあいの心」「ありがとうの心」という意味や、社会福祉協議会を通して、あらゆる人の心をつなぐことができるように、との願いが込められています。

第3次津市地域福祉活動計画【概要版】

2019年4月

発行：社会福祉法人 津市社会福祉協議会

〒514-0027 津市大門7-15

電話番号：059-246-1165

FAX 番号：059-224-6067

ホームページ <http://www.tsu-shakyo.or.jp/>